

のびゆく

長崎っ子

71

長崎市青少年育成連絡協議会だより

今号の内容です。ぜひ読んで下さい。

- ★香焼中学校区青少年育成協議会の取組み
- ★第35回広島・長崎子ども会親善交歓会
- ★子どもゆめフェスティバル2011

- ★岩屋中学校 創立50周年
- ★尾戸小学校区青少年育成協議会の取組み
- ★編集後記

つなげ人と心 地域の輪
 子どもの出番を広げよう

きらめく長崎の子どもたち



地域性を活かした育成協づくり

香焼中学校区青少年育成協議会 会長 小川 保徳

香焼中学校区青少年育成協議会は、青少年事業部会、非行・事故防止部会、総務・広報部会で構成し各種活動を展開しています。

地域の伝統行事の「鬼火焚き（おんのほね）」は、以前は各地区の小中学生によって冬休み期間中に行われていましたが、防波堤の整備や少子化等により途絶え、復活後は育成協が新春恒例の事業として取組み、地域住民の交流の場となっています。また、町の大きなイベントである「香焼チューリップ祭り」は、毎年11月に住民と香焼中学校の生徒たちが約40種類・5万個の球根を植え、3月下旬には、町内外のたくさんの来場者の目を楽しませています。その他、香焼公民館青少年講座等にも、積極的に支援・協力を行っており、今年は「子どもワクワク体験講座」として、こども音楽会、子ども座禅会とソーメン流し、スリラー館（おばけやしき）等が企画されました。いずれにしても、青少年の健全育成は、地域の各種団体（社会福祉協議会、連合自治会など）の協力体制と育成協の果たす役割が大いに重要です。また、「市子連」には、本年6月、役員への加入にこぎつけました。今後は、子どもたちの加入を目指すとともに、情報の共有化や地域のリーダーの育成が更に必要となります。

2011年3月27日には、香焼、伊王島間の大中瀬戸に待望の伊王島大橋が開通し、人や物の流通が盛んになってきました。今後も地域の特色を活かしつつ、自然との共生を図りながら、青少年の健全育成に邁進します。



岩屋中学校 創立50周年を迎える

岩屋中学校創立50周年実行委員会
実行委員長 鈴木 雄一

今年度、岩屋中学校は記念すべき創立50周年を迎えました。

長崎市の北部岩屋山の麓に位置する岩屋中学校は、西北・滑石・虹が丘の3小学校の子どもたちが集い、「徳・知・体」の調和のとれた生徒の育成を教育目標に、半世紀にわたり多数の卒業生を輩出し、地域の活性化に貢献して参りました。

この半世紀の歴史を踏まえ「記念誌」を発行し、これまで先輩方が築き上げた伝統と思い出を分かち合うことで、子どもたちの健全育成に役立てたいと思っております。

また、この節目を卒業生や地域の皆様と共に祝おうと「記念祭」を開催致しました。在校生が主体となり、出店やし物で卒業生・地域の皆様をもてなし、日頃の感謝の気持ちを一つの形として伝える事が出来たと思っています。エンディングでは、生徒会発案の校歌全員大合唱で、100周年に向けての素晴らしいスタートを切ることができました。

ポスター制作 美術部
3年5組 杉本 茉莉 ▶

岩屋中学校創立50周年 「記念祭」

平成23年10月23日(日)

10:30 ~ 15:00

岩屋中学校グラウンドにて

